



仕入先との関わり

企業活動の場を世界に求め、質・量・コストで最も優れた部品、資材、設備などを世界各地域から調達しています。また、良き企業市民として公正・公平な取引を基本に、仕入先との協力により環境保全などの社会要請にも対応し、「最適グローバル調達」をめざします。

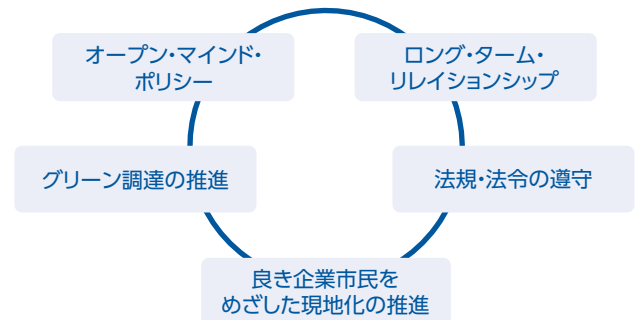
調達基本方針

調達の基本方針として5つの基本的な考え方に基づき、世界各地域で品質・コスト・納期・環境に優れた部品・資材・設備の調達活動を展開しています。

国籍・企業規模に制約を設けず公平・公正な取引の機会を提供し、仕入先との長期に渡る良い取引関係を築くことを明文化し活動しています。

仕入先の選定にあたっては、年度での総合評価に基づき、発注方針を定期的に見直しています。

■ 調達の基本的な考え方



仕入先との連携強化

当社を取り巻く環境とめざすべき方向を提示し、その上で年度の調達基本方針を理解していただくために、毎年4月に説明会を行っています。

調達方針説明会には、製品・加工・資材・設備・金型の仕入先にご参加いただき、今年度の「東海理化グループ方針」「調達機能方針」として、安全・品質・コスト・技術・グローバル展開、各種活動への協力についての説明を通じて、仕入先との連携を密にしています。また、安全・品質・コストなどにおいて、優秀な成績を収めた仕入先を称え表彰しています。



● 2019年度 調達方針説明会

2019年4月12日、本社において、「東海理化グループ方針・調達方針説明会」を開催しました。部品調達先400社余りの中から協会の49社を含む主要仕入先、約130社が参加し、当社グループ方針、調達方針の他、品質に関する方針、環境活動の取り組みなどについて説明会を行いました。



2019年度 調達方針説明会

■ 2019年度の取り組み

安全・防災	・災害ゼロの実現 ・リスクアセスメントの推進 ・防災監査と火災発生防止
品質確保	・客先納入不良の低減 ・重要部品仕入先の監査と改善
安定供給	・BCPへの取り組み ・事業継承課題と対策
競争力確保	・グローバルでの競争の加速 ・現場力向上による競争力強化
コンプライアンス	・各種法令の遵守活動

● 協会の活動

東海理化協会49社を対象に異業種交流も視野に入れ、「安全」「品質」「人事労務」の3つを柱として、隔月にて部会活動を実施しています。本活動を通じ、当社内外を問わず「安全」「品質」「人事労務」関係の事例紹介や「環境」に関わる法令の変化点や環境ヒヤリ事例の紹介をし、各分野での相互研鑽に努めています。



協会
品質改善事例展示会の様子

● 防災活動

調達部では、塗装、鋳造、基板実装、半導体の各工程と受変電設備を防災重点分野と位置付け、仕入先と社内専門委員会と連携し、設備の合同点検を実施しています。2019年度も活動計画に基づき塗装工程、鋳造工程、基板実装工程、半導体工程、受変電設備管理の各分野において合せて60社に対し管理状況の合同点検を実施しました。



仕入先との
合同勉強会